



「新松戸駅東側地区土地区画整理事業」 立体換地保留床部分取得事業者優先交渉事業者決定

松戸市新松戸駅東側地区土地区画整理事業立体換地保留床部分取得事業者選考委員会（学識経験者等から構成）からの選考結果（答申）を受け、新松戸駅東側地区土地区画整理事業の立体換地保留床部分取得事業者優先交渉事業者を決定しました。

●事業者の役割

- ・市が整備する立体換地建築物の保留床部分の取得
- ・事業推進のための支援・協力 等

●応募事業者

1 者（3社による共同企業体）

●選考結果

優先交渉事業者 三菱地所レジデンス代表共同企業体
（代表企業）三菱地所レジデンス株式会社
（構 成 員）ミサワホーム株式会社
東京建物株式会社

●提案概要

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0072 千葉県竹ヶ花136番地の2

松戸市街づくり部街づくり課

☎047-366-7375 FAX047-382-5808

✉ mckukakuseiri2@city.matsudo.chiba.jp

優先交渉事業者による提案の概要

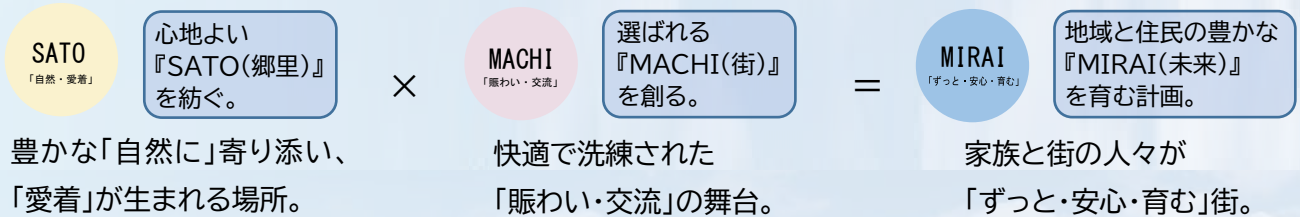
三菱地所レジデンス代表共同企業体
(代表企業) 三菱地所レジデンス(株)
(構成員) ミサワホーム(株)
東京建物(株)

地域と住民の新たな交流拠点へ。

新松戸「SATO-MACHI-MIRAI」

にぎわい育む、つながり育む、これからの「里まち」をつくります。

「里まち」とは、「里山」のような豊かな自然に寄り添い、
「ふる里」のように温かな人と人につながりが生まれ、これからのあるべき「まち」として、
快適性・機能性・安全性・持続可能性を持った交流拠点となる舞台。
そんな豊かな未来を提案します。



SATO-MACHI-BASE (地域活動のコンセプト)・・・地域の「交流拠点」&「防災拠点」へ。

地区内の地権者様だけでなく、地域にお住いの皆様や松戸市民の皆様にも親しみを持ち、永く愛される開発でなければならないと考えます。一時的でなく、継続して賑わいを保ち、今後の新松戸エリアの発展に寄与する活動となるよう、コミュニティ形成活動にも注力してまいります。

【交流拠点】自然な交流や街の賑わいを創出する仕掛けづくりとともに、地域イベント等の舞台として様々な交流を生み出します。

【防災拠点】(事例)区画整理と共にマンションの防災備品について説明を行い、地域の防災訓練に貢献します。



イベント広場

マルシェによる
地産地消

キッチンカー

SATO-MACHI-RESIDENCE (住宅コンセプト)・・・みんながずっと「安心」に。

のびのびと子育てができる街、都心勤務者のペットタウンとして、エンドユーザーをファミリー・プレファミリーと想定し、新しい街で地域の皆様と居住者が寄り添い、賑やかで温かみのある街づくりを目指していきます。

充実した共用部(ゲストルーム、キッズスペース等)、専有部のこだわった仕様・設備提案、安全性・快適性・機能性メンテナンス性についての提案、インテリアコーディネーターによる提案等。



SATO-MACHI-MALL (商業コンセプト)・・・みんなが楽しむ「賑わい」を。

「新たに住まう世帯も共に楽しめる」「新たな賑わいを創造する」「新しい新松戸の生活交流拠点」となる商業空間をつくります。

スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ドラッグストア、カフェのほか、子育て、教育文化施設、広場など、「自然と交流が育まれる「賑わい」の場」になるような施設計画を提案致します。

老若男女も
安心安全な憩いの場

賑わい・教育と
住民の健康管理

住民同士が
つながる場所に

毎日の生活を便利に

事業における合意形成

合意形成活動は、地権者様お一人お一人の納得の積み重ねだと考えています。貴地区は立体換地手法にて事業推進が検討されているため、きめ細やかな説明に加え、合意形成にかかわる情報を幅広くお伝えし、地権者様の判断の手助けを行なう事が重要であると考えます。常に地権者様の立場で物事を考え個別事情を踏まえながら、分かり易く、丁寧かつ公平な事業の支援を行い、地権者様の新たな生活を街づくりの観点からサポートいたします。

- 事業フェーズに応じて必要な人員を派遣し、的確かつ円滑な事業推進体制を構築します。
- 街づくりのプロフェッショナルとして、事業推進上のあらゆる課題に対して真摯に取り組み、地権者様や松戸市様にとってよりよい事業となるよう尽力致します。

※掲載された CG パースはイメージ図となります。